



大谷地だより

Vol.73

発行
北星学園大学同窓会
札幌市厚別区大谷地西2-3-1
TEL (011) 891-2731
発行責任者 松倉 千春
編集責任者 事務局 編集委員
印刷 北海道リハビリ

同窓会総会・懇親会報告

去る10月17日(土)、2014年度の北星学園大学同窓会総会・懇親会が札幌プリンスホテル国際館を会場に開催されました。当日は、午後4時半から3階屈斜路において、定期総会が行われ、松倉会長による開会の挨拶の後、議長に駒ヶ嶺剛史さん(2005年経済学科卒)、書記に大野秋奈さん(2009年生活創造学科卒)を選出し、次の3議案について協議されました。

議案1『2014年度活動報告・会計決算報告及び会計監査報告について』は、それぞれの担当者から説明・報告がなされ、提案と併せて承認されました。また、議案2『2015年度活動計画・会計予算について』も、提案と併せて承認されました。議案3『役員改選について』は、提案と併せて承認され、副会長には佐藤桂子さん(1957年家政科卒)が新たに就任されました。



大山綱夫 理事長



アカペラサークル ぼらりす



田村信一 学長



トールキル・クリステンセン 先生



原 勲 先生

総会終了後、3階大沼に会場を移して懇親会が開催されました。日高嘉彦チャブレンにより、讚美歌斉唱と聖書拝読がなされ、最後に祈禱が行われました。その後、松倉千春同窓会会長、大山綱夫理事長の挨拶、田村信一学長の乾杯で宴を開始しました。大学と短大の各学科の同窓会会員をはじめ、退職された教員

の石川恒夫先生、三宅章介先生、米本秀仁先生、森永正治先生がご出席くださいました。現職の教職員の方にもご出席いただき、旭川、帯広、北見、釧路、東京、千歳、函館の各支部からも支部長、副支部長、支部幹事の方々にご出席いただき、全体で140名を超える出席者数となりました。

懇親会の中では、招待教員としてお招きした原勲先生、トールキル・クリステンセン先生にご挨拶をいただきました。そして、以前好評をいただいた在学生によるアトラクションとして、今回はアカペラサークルぼらりすに歌声を披露していただきました。その後、今年度奨励生4名の紹介がなされました。続いて、今年度の同窓会表彰授与が行われ、同窓会活動に長く寄与された東京支部の遠田嘉憲支部長、小原深幸さん、篠原徳雄さん、千歳支部の岩村武寛さん、本部幹事の有澤睦子さんが表彰され、松倉会長から



表彰状授与

表彰状と記念品が授与されました。そして、今回は北星学園大学社会福祉学会(現在は解散)から活動当時に同窓会が援助させていただいたことに対して感謝状をいただきました。



感謝状授受

続いて、各支部長・支部長代理による支部活動報告が行われた後、経済学部西脇隆二先生のゼミ生からゼミで製作したワインのPRがなされました。

終始、和やかな雰囲気の中で、二ツ川憲昭千歳支部長による乾杯が行われ、盛会のうちに今年度の懇親会を終了することができました。今年度も同窓生の皆様をはじめとする関係者の方々の温かいご支援のもと、無事に総会・懇親会を開催できましたことを心より感謝申し上げます。次回の総会・懇親会は、10月15日(土)に開催します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



経済学部 西脇ゼミによる製作したワインの紹介

新入会員の 方々へ

卒業おめでとう

「勇気」「悩むこと」「愛」そして「感謝」を持って歩もう！

同窓会会長 松倉 千春



1990年代にインターネットが目覚ましく普及してから20年余り経ちました。21世紀に入ってからそれは急速に発展し続けています。以前、私たちは主に新聞、テレビ、ラジオ、書籍等を情報源として新しい情報を得ておりました。それに対して今は、SNSの普及により個人が手軽にパソコン、スマートフォン、タブレット等から多くの情報を求めることが可能となっております。このことは1960年代後半に学生時代を過ごしてきた私にとって、本当に驚きであります。

しかし、多くの情報を簡単に得ることが出来る一方で、新たな難しい問題にも直面しているのではないのでしょうか。膨大な情報から有用な情報を選択する力以前にも増して養う必要があるのです。そのためには一人一人が知識と教養の質をさらに高めていくしかありません。その大切な学びの場が大学だったのではないのでしょうか。

現在、人類が直面している問題は、エネルギー、地球環境、食糧、医療、宗教等山積みです。一方国内に目を向けて見ると少子高齢化に伴う医療、福祉、労働人口の減少や社会保障等の問題が挙げられます。

今、まさに皆さんは「社会」という大海原に「大学」という港から人生の航海に旅立とうとしています。皆さんのこのころは、「どんな試練が私を待ち受けているのだろうか」と、期待と不安が立ち向うっていいこうと

安に満ちているのではないのでしょうか。「私」という船を操る力はいかにあるべきか。目的地向うための情報収集力・分析力等はもちろんですが、それ以上に大切にしていきたいのは困難に立ち向う「勇気」を伴った判断力、決断力です。

社会は理屈だけでは通らない不条理なことが多々あることをこれから思い知らされるでしょう。ときにはその力に打ちのめされ、吹き飛ばされそうになるでしょう。その時には、自分の無力さを実感するでしょう。それでも、決してくじけないでください。

自分の可能性を信じてください。それらの体験は必ず皆さんにとって大きな成長の糧となるでしょう。「悩むこと」は決して悪いことではありません。悩みながら立ち向うっていいこうと

する「勇気」こそが、成長させる大きな力となるのです。それと共に人への「愛」を育み続けていきたいと思います。それらは皆さんに大きな力を与えてくれます。

また、忘れてはならないのが、私たちは多くの人たちに支えられて生きているということ。それに気づくと、人に対する「感謝」の気持が自然に生まれてきます。大学時代の仲間たち、教えを受けた先生たちも大切な仲間です。そして同窓生も卒業する皆さんをこれからも応援し続けます。

皆さんが社会で成長することは北星学園大学、短期大学部がこれからの母校として輝いていくための大きなエネルギー源となるのです。同窓会は、これからも卒業生をバックアップするために様々な取り組みを大学と協力して行います。是非皆さんも積極的に同窓会(各支部会)に参加して、共に未来に向かって歩んでくれることを期待します。

同窓会HPがリニューアル!



このたび、北星学園大学のホームページがリニューアルされたことに伴い、同窓会のページも拡充することになりました。これまで通り過去の大谷地だよりが見られるほか、住所変更や札幌で開催される総会・懇親会の申し込みもホームページで行うことができるようになりました。ぜひ一度ご覧ください。

1 同窓会のページへの行き方

北星学園大学で検索するか、<http://www.hokusei.ac.jp/> から北星学園大学トップページを開きます。

北星学園大学ホームページのナビゲーションメニューバーから、一般・卒業生の方(各リンク項目の中から) → 北星学園大学同窓会をクリックし、リンク先の②北星学園大学同窓会のトップページに行きます。なお、住所変更フォーム(卒業生向け)をクリックすると直接、③住所変更フォームページに行きます。

※北星学園大学同窓会で検索。または、http://www.hokusei.ac.jp/alumni_association/ から直接、北星学園大学同窓会のホームページに行くこともできます。

2 リニューアルされた同窓会のホームページと卒業生の住所変更ページへの行き方

北星学園大学同窓会ホームページのトップページ、下段のメニューバーから住所変更フォームをクリックし③住所変更フォーム(卒業生向け)ページを開きます。

3 住所変更が行なうことができるページ

画面を下へスクロールし、住所変更フォームに必要事項をご入力し、登録してください。

ホームページ 北星学園大学 <http://www.hokusei.ac.jp/>
北星学園大学同窓会 http://www.hokusei.ac.jp/alumni_association/

お知らせ

北星学園大学同窓会 副会長就任のご挨拶

同窓会副会長 佐藤 桂子

北星学園女子短期大学を卒業して早いもので、半世紀以上が経ちました。南4条校舎で、中学高校と隣り合わせで建てた頃です。当時が懐かしく思い出されます。この度、高谷副会長の後任として、副会長の重責を受け賜りました。身の引き締まる思いです。

大谷地の大学は、短大校舎と違い、目を見張るものがあります。学生第一との考えの同窓会では、卒業生、在学

も、建築されたキャンパス内は、素晴らしい環境にどんな整備されています。大学では、公開講座・大学祭・演奏会等が行われています。何かの機会に是非新しくなった大谷地キャンパスにお越しください。母校が社会に必要とされ、光り輝いている事は、私達にとって喜びであり、誇りでもあります。

生のために、地域社会に貢献出来る様、その架け橋となり、お役に立って頂けるものと思えます。顔の見えるガラス張りの、実りある組織として、皆様の要望にお応えしていくことを願っています。副会長として、少しでもお役に立てるよう、互いに尊敬し、信頼し合い、松倉会長を中心に励み、努力して参ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

2014年度総会において、これまで本副会長に就かれていた高谷尚子さんが役員改選に伴って退任されることになりました。今回退任された高谷さんは本会と統合前の北星学園女子短期大学同窓会時代から会長として同窓会に携わっており、統合後も副会長として同窓会の発展に大きく貢献していただきました。そこで、感謝状として

元北星学園大学同窓会副会長 高谷尚子さんへ感謝状を贈呈

桶を贈呈いたしましたので、その写真を掲載いたします。昨年末に松倉会長から高谷さんへ桶が無事贈呈されました。



収支決算・次年度予算報告

【通常会計】 2014年度 収支決算書						2015年度 会計予算					
＜収入の部＞			2015.10.17 総会			2015.10.17 総会			2015.10.8 幹事会		
費目	予算	決算	備考			費目	予算	備考			
前年度繰越金	8,761,824	8,761,824	預金(8,714,900)、現金(46,924)			前年度繰越金	4,587,801	預金(4,558,093)、現金(29,708)			
同窓会費	23,060,000	23,100,000	@20,000×1,155			同窓会費	23,380,000	@20,000×1,169			
総会懇親会費収入	390,000	294,000	@3,000×76、@1,000×66			総会懇親会費収入	390,000	@3,000×130名			
プロジェクト	65,000	110,826	コンサート・講演会等募金			プロジェクト	65,000	コンサート・講演会等募金			
利息等	15,000	13,392	定期預金利息			利息等	0				
雑収入	0	90,370	ご祝儀、幹事懇親会費			雑収入	0				
合計	32,291,824	32,370,412				＜収入計＞	38,422,801				
＜支出の部＞						【支出の部】					
費目	予算	決算	備考			I. 事務費	5,080,000				
I. 事務費	5,050,000	4,276,553				1. 会議費	550,000	支部長会議(60,000)、幹事会(90,000)、役員打ち合わせ(230,000)、慶弔(50,000)他			
1. 会議費	550,000	372,965	支部長会議、幹事会他			2. 交通費	4,000,000	幹事会等(210,000)、総会等派遣:本部(1,400,000)支部(600,000)、支部長会議(300,000)、会長交通費(600,000)他			
2. 交通費	4,000,000	3,687,516	幹事会、総会支部招待・支部派遣他			3. 通信費	230,000	振込料(30,000)、八ガキ・切手(60,000)、慶弔電報(30,000)他			
3. 通信費	200,000	131,439	振込料、八ガキ・切手、慶弔電報			4. 物品費	200,000	事務消耗品他			
4. 物品費	200,000	35,459	事務消耗品			5. 印刷費	100,000	同窓会案内作成他			
5. 印刷費	100,000	49,174	リンクラフ、コピー機使用代			II. 事業費	27,987,000				
6. 雑費	0	0	同窓会会費返還なし			1. 名簿作成費	0	2004年度以降当面凍結(同窓会年度)			
II. 事業費	17,987,000	15,506,058				2. 行事費	5,000,000	卒業生記念品(1,000,000)、懇親会(3,300,000)、退職者記念品(150,000)、永年表彰金品(100,000)、奨励生の集い(100,000)他			
1. 名簿作成費	0	0	卒業生住所録			3. 同窓会文庫費	400,000	寄贈文庫			
2. 行事費	5,000,000	3,544,232	卒業生記念品(978,432)、懇親会(2,222,860)他			4. 補助費	4,837,000	各支部補助等(4,337,000)、英研・学祭・体育祭(400,000)他			
3. 同窓会文庫費	400,000	400,000	寄贈図書			5. 奨励費	200,000	@50,000円×4名			
4. 補助費	4,737,000	4,593,306	各支部補助(4,237,000)、英研・学祭・体育祭補助他			6. 会報発行費	6,000,000	大谷地だより71号、72号印刷代・郵送料他			
5. 奨励費	200,000	200,000	@50,000円×4名			7. 業務委託費	50,000	懇親会司会者謝礼			
6. 会報発行費	6,000,000	5,520,812	大谷地だより71号、72号印刷代・郵送料他			8. プロジェクト活動費	1,000,000	講師交通費、消耗品、例会交通費、印刷費、会議費、通信費他			
7. 業務委託費	50,000	10,000	懇親会司会者謝礼			9. 寄附	600,000	北星学園創立100周年記念館運営、北星余市高			
8. プロジェクト活動費	1,000,000	637,708	講師交通費、消耗品、例会交通費、印刷費、会議費、通信費他			III. 予備費	1,254,824	0			
9. 寄附	600,000	600,000	北星学園創立100周年記念館運営、北星余市高			IV. 資金積立金	8,000,000	8,000,000			
III. 予備費	1,254,824	0				V. 次年度繰越金	0	預金(4,558,093)、現金(29,708)			
IV. 資金積立金	8,000,000	8,000,000				合計	32,291,824	32,370,412			
V. 次年度繰越金	0	4,587,801	預金(4,558,093)、現金(29,708)								
合計	32,291,824	32,370,412									

【活動資金積立会計】 (単位:円)					
活動資金積立	2013年度	利息	当期積立額	2014年度	備考
合計	64,685,999	19,376	8,000,000	72,705,375	

【活動資金積立会計】 (単位:円)					
活動資金積立	2013年度	利息	当期積立額	2014年度	備考
合計	64,685,999	19,376	8,000,000	72,705,375	

支部だより

旭川支部 平成27年度活動を振り返って

旭川支部の総会・懇親会を平成27年8月29日、関係の皆様のご協力に



旭川支部総会・懇親会

より無事に終えることが出来まし。母校同窓会が設立し50年以上の歴史があることを考える時、誠に感慨深いものがありますし、この活動を支える支部として責任の重さを感じるところです。

さて、例年旭川支部におきましては、講演会を行ない、本年度は、旭川支部会誌サマリタンでも紹介しました。米本秀仁名誉教授に講演を頂き、有意義な時間を支部会員一同過ごすことができました。また、懇親会では一年ぶりに会う顔、新しい顔など、あつという間の楽しいひと時に時間を忘れ、学生時代の思い出話を花を咲かせることができました。

今年度は、5名の初参加者のほか、宮川紋別市長をはじめ3名の紋別市在住の同窓生が片道2時間の遠方から駆けつけていただき、昨年、同窓会本部から寄贈を受けました同窓会旗の下、賑々しく開催しました。

恒例となりました同窓生、本部役員、教職員の出席者全員から、大学短大時代の青春の思い出や近況などのお話を聞き、絆を深めました。

帯広支部 帯広支部近況報告

帯広支部長 成田 啓介

2015年9月5日(土)帯広支部定期総会・懇親会を帯広市内「焼き肉平和園本店」で行いました。

同窓会本部より松倉千春会長他2名、大学からは田村信一学長をはじめ16名、支部会員24名の参加となりました。

最初に讃美歌312番を皆様で歌い、続いて、斎藤彰彦会員より、詩編23編の朗読を行い、懇親会が始まりました。樋渡喜久雄帯広支部長の挨拶、松倉千春会長、田村信一学長より、お祝いのお言葉をいただき、江口隆男同窓会副会長の祝杯で、記念祝賀会が始まりました。

帯広・十勝といえば焼き肉が有名ですが、「平和園」は地元住民が通う定番の焼き肉店。サガリ、ロース、カルビ等を食べながら、懐かしい思い出話や近況報告をしながら、懇親会は進んでいきました。焼き肉なので、ラフな服装で参加された方もいました。焼き肉のにおいが服についた



平和園にて懇親会の様子



H27 北見支部 (支部長挨拶)

北見支部 本年度の北見支部の活動について

北見支部長 三浦 鶏一

当支部は、昭和61年12月に設立され、支部としては3番目の歴史を有し、本年度は30年の節目の年を迎えたところであります。

平成27年度の総会・懇親会は、8月30日(日)に「オホーツクビール」において開催し、名物の地ビールを味わいながら、同窓生20名、同窓会本部から松倉会長外2名、大学から田村学長外10名の皆さんをお迎えし、開催しました。

今年度は、5名の初参加者のほか、宮川紋別市長をはじめ3名の紋別市在住の同窓生が片道2時間の遠方から駆けつけていただき、昨年、同窓会本部から寄贈を受けました同窓会旗の下、賑々しく開催しました。

恒例となりました同窓生、本部役員、教職員の出席者全員から、大学短大時代の青春の思い出や近況などのお話を聞き、絆を深めました。

本年度も、同窓生の繋がりの中、支部名簿にない転勤族の方も参加いただき、大学時代のゼミの恩師との感動の再会を果たすなど、久しぶりに大学時代に戻れる貴重な機会となりました。

また、田村学長外教職員の皆さんから、昨今の大学の様子についてお話をいただき、少子化の中、昔と変わらぬ独自の存在感を輝く、母校の状況を頼もしく感じました。

いたします。尚、今年の支部総会・懇親会は9月24日(土)にアイトホテルズ旭川

で開催したいと思っておりますので、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

今後、同窓会本部や大学のお力をお借りしながら、北見支部に多くの同窓生が集まり、北見学園の力を地域に発信し、支部の活動が留まることのないよう努めていきたいと思

じますので、皆様の変わらぬご支援ご鞭撻をよろしくお願い致します。

※平成28年度北見学園大学同窓会北見支部総会・懇親会 ※現在のところ、開催場所は未定でございますが、支部設立30周年記念式典を挙げる予定でございますので、オホーツク管内在住の同窓生の皆様のご参加をお願いします。(就職、転居等により、名簿掲載がない方が相当おりますので、お知らせがいらいらっしゃいましたらご連絡願います。)

東京支部 創立28年目を迎えた東京支部活動

東京支部長 遠田 嘉憲

東京支部は、昨年11月28日に28回目の支部総会・懇親会を開催することができました。大学及び同窓会本部からもご参加いただき、ゆつたりとしたハワイアンバンドの歌と演奏、アンコールの拍手が鳴りやまない松倉会長の美声等々、同窓会ならではの楽しい総会・懇親会となりました。

東京支部はこの1年、5回の支部幹事会、支部会報発行のための3回の広報委員会の開催など、着実な支部活動を行ってきております。その結果、昨年の本部同窓会の総会では、東京支部の役員が4名が20年及び10年の表彰を戴くことが出来ました。

他方、この1年間の特徴は、なんとと言っても本部同窓会の支部長会議で、同窓会活動の幅をどう広げていくのか、課題や分野別についてその議論が始まったことではないでしょうか。これからの議論の積み重ねと実践が期待され、必ず同窓会活動の広がりをつくっていくことになるでしょう。東京支部もその一翼を確実

函館支部 2015年函館支部の活動

函館支部長 畑中 博史

2015年の函館支部の総会・懇親会は、9月12日に開催し、同窓生20名、同窓会本部より松倉会長、佐藤副会長、森谷副会長、中村幹事の4名、大学より田村学長をはじめ15



函館支部総会・懇親会

に担っていきたいと思います。東京支部は、現在2年後に控えた「創立30周年記念事業」に取り組んでいます。東京近郊に就職される卒業生の皆さんのご参加をこちらからお待ちしております。また、ご相談があればどんなことでも結構ですので、ご連絡下さい。

釧路支部 弾ける釧路支部!

釧路支部幹事 宮嶋奈津子

昨年9月6日(日)同窓会釧路支部2015年度定期総会・懇親会が行われました。同窓会本部より松倉会長他3名、会員15名、大学から濱副学長をはじめ、12名の教職員にお越しいただき、総勢31名。釧路支部には何と言っても、フリーインストクターの横山みどり副支部長がおります。宴もたけなわみどりちゃん

の音頭で、「みんな、どこから来たの?」「家(いえ)っ(いえ)っ!」「恋するフォーチュンクッキー」踊るよ!」「イエッ?」えっ?副支部長、まさか!

千歳支部 支部設立20周年を迎えて

千歳支部長 二ツ川憲昭

当支部は、支部の中では一番若い7番目の支部として、平成8年に設立し、満20周年を迎えることができました。昨年12月5日には、記念祝賀会と「みなで「夢実現」千歳市のまちづくりをテーマに千歳市長山口幸太郎様の記念講演会を開催いたしました。

振り返りますと、設立当時の学長は「土橋信男先生」で、同窓会長が「遠藤憲一」様でした。

お二人とも今はお亡くなりになっており、懇切丁寧にご指導いただいたことを懐かし思い出します。また、改めて感謝の意を表し「冥福



東京支部総会・懇親会

2016年度 支部総会・懇親会予定

- 旭川支部 9月24日(土)
帯広支部 9月4日(日)
北見支部 8月27日(土)
東京支部 11月12日(土)
函館支部 9月10日(土)
釧路支部 9月3日(土)
千歳支部 12月3日(土)
※時間・会場等は未定です。

同窓会各支部連絡先

札幌を離れる新会員の皆様、同窓会には各地に支部があります。ぜひ同窓会の活動にご参加ください。各支部への連絡先は次の通りです。

旭川支部 (1983年発足)
支部長代理 西岡 将晴
(0165) 34-3900

帯広支部 (1985年発足)
支部長 樋渡喜久雄
(0155) 48-6938

北見支部 (1987年発足)
支部長 三浦 鶏一
連絡先は北見支部 関口 篤司さんへ
(0157) 33-1742

東京支部 (1988年発足)
支部長 遠田 嘉憲
(04) 2949-6726

函館支部 (1988年発足)
支部長 畑中 博史
(0138) 46-2537

釧路支部 (1989年発足)
支部長 榎部 武俊
(0154) 25-0288

千歳支部 (1996年発足)
支部長 二ツ川憲昭
(0123) 24-8242



前列左から4人目千歳市長



懇親会の様子

名の教職員の皆さん、今年初めて後援会の深澤会長、佐藤副会長にも参加していただき、楽しい時間を過ごしました。

懇親会に先立って行われた定期総会では、2017年の支部設立30周年行事の実行委員会を立ち上げることに提案され承認されました。30周年にはたくさんの同窓生に参加してもらえよう、同窓生の皆さんの知

恵を借りて、楽しい企画を作ることが意思統一しました。

総会・懇親会には、今年も初めて参加してくれた同窓生が3名いました。久しぶりに参加した同窓生、いつもの顔の同窓生など大変バラエティーに富んだ同窓会となりました。

懇親会では今年も同窓生、教職員の方々から自己紹介や近況をお話ししていただき、懐かしい話や最近のの?」「家(いえ)っ(いえ)っ!」「恋するフォーチュンクッキー」踊るよ!」「イエッ?」えっ?副支部長、まさか!

を祈りいたします。さて、2003年度から千歳市で毎年開催されている「よさこいソーラン千歳トナメント祭」において、当支部が応援し続けている「井原水産&北見学園大学」チームが支部設立20周年を祝うかのように、北海道大学の「緑」チームを破り、念願の初優勝を果たしました。

今年、前年度優勝チームとして連覇を目指し、さらに頑張っていただけのように一生懸命応援してまいります。

おかげさまで20周年を迎えた当支部は、今後も大学や後輩たちのため微力ながら応援し続け、他支部や短大部のお力添えをいただきながら支部会員一丸となって、次の30周年に向けてさらに頑張ってい

ます。なお、今年12月3日(土)に定期総会・懇親会を開催しますので、苫小牧市、恵庭市、千歳市に在住または勤務されている同窓生の参加をお待ちしております。

新企画プロジェクトからのお知らせ

講演会・コンサート等も回を重ねる毎に、多くの皆さまのご参加をいただいております。これからも一層充実した内容に向けて努力したいと考えております。今後とも皆さまのご協力をよろしくお願い致します。

HBC少年少女合唱団 コンサートの申し込み 方法について

受付開始日は**6月6日(月)**です。「HBC少年少女合唱団コンサート参加希望」とお書きになり、氏名、連絡先電話番号、参加希望人数を明記の上、ハガキ又は電話、FAX、Eメールでお申し込みください。その時点で受け付けとなります(当日の参加も歓迎しますが、会場の都合上事前にお申し込みください)。

申し込み・問い合わせ先

〒004-8631
札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
北星学園大学同窓会事務局
同窓会プロジェクト係
TEL: 011-891-2731
FAX: 011-892-6097
e-mail: dousoukai@hokusei.ac.jp

友人・知人の方もぜひお誘いください。なお、小さなお子さんの入場はご遠慮ください。

HBC少年少女合唱団チャペルコンサート

日時: 2016年**6月26日(日)**
午後2時から
会場: **本学チャペル**

「HBC少年少女合唱団」はHBC北海道放送の開局間もなく発足した「HBC児童合唱団」を母体として1965年に創立しました。活動は多岐にわたり、宮様スキー大会国際競技会式典、札幌交響楽団等に出演しています。

シニアクラスは北海道合唱コンクールで2013、2014、2015年と3年連続金賞を受賞しました。チャペルで響く美しい歌声をお楽しみください。
予定曲目
美しき青きドナウ、アヴェ・マリア、太陽のマーチ ほか



講演会報告

アーサー・ビナード講演会

「もしも、詩があったら」

去る10月18日(日)、詩人アーサー・ビナードさんをお招きして秋の講演会を開催しました。以前、本学同窓会講演会で講演者の詩人に「詩人になるには？」と質問をした学生がいました。その詩人は「詩人にはなるのではない。詩人として生まれるのです」と答えたのでした。2001年に中原中也賞を受賞されたアーサー・ビナードさんもまた、まさに詩人として生まれた人でしょう。日本人として生まれていたら落語家になっていたかも、とご本人は話されていましたが、アーサーさんの高い言語能力、社会を見渡す視点の鋭さ、柔軟な思考そしてユーモア、硬派で熱い話の数々、面白すぎてメモを取る手もつい止めて聞き入ってしまうほどでした。

初めて聴いた人は正しい日本語と格調高いジョークに驚き、ファンは改めて知識の豊かさに敬意を感じたことと思います。アーサーさんは「もしも」から始まる古今東西の名詩を紹介しながら、日本の私たちの生きる今に光を当て、日本語を話しつつも日本語を意識しない日常に、目の覚めるような切り口で語りかけられました。

南相馬の詩人若松丈太郎の「神



まず私を牢屋にぶちこむがいい。鉄格子の中では、思いつき歌い上げよう、愚かな人間への私の愛を。老人たちは若者を次々と戦地へ送りこむ。一度たりとも平和をもたらしなかったことのない、決して神が望む平和には結びつかない任務に服するのために。私が掲げる自分の旗は、この世のどこかの国に属するものではないのだ。／国境と国家をすべて足しても、ひとり分のいのちの重さには達しない。星座の星と星のつながりを、私たち人間に見出せる心のほうが、どれほど大きく、永遠に近いのか。たとえ平和の中でも、あるいは、戦争になったとしても、人殺しをはたらく者の／意志では、所詮、なにひとつ正せないのだ。

コンサート報告

オータムコンサート

「アメージング・ジャズ 秋の午後のひととき」

去る9月27日土砂降りの雨の日曜日の午後、チャペルにジャズの生演奏が流れました。全席が埋まるお客様の多くが「心地よい、贅沢な2時間」と楽しまれた様子が伝わります。

導入部は「チャペルで本当にスイングしたいの？」とサックス、蛇池雅人さん、ギター長沼登さん、そしてピアノの山下泰司さんはゆっくり、ゆっくりの演奏。サマーサンバから次第に身体が動くようなスイングの「オールド・カントリー」と続き、後半楽しい3人の息のあったトークにも客席はなごみ、ギターの話に感心しバラードの2曲「レフト・アローン」「ミステイ」に聞きはれ、秋らしく「枯葉」。アンコール曲は「テイク・ファイヴ」と心にくい演出で終えました。



コンサート報告

クリスマスコンサート

「ギター名曲でめぐる世界の旅 〜ロマン派から現代まで」

去る12月19日(土)、ギタリスト宮下祥子さんをお迎えして、初のギターコンサートを開催しました。第1部はタレガ「アルハンブラ宮殿の想い出」からスタート。アルハンブラはキリスト教徒のレコンキスタ(国土回復運動)終焉の地です。喜びとその地を失ったイスラム教徒の悲しみが調べから溢れ出てくるようでした。続いて、アルベニス「アストゥリアス」、メルツ「愛の歌 マルヴィーナへ」、コスト「ボロネーズ第5番」。第2部はヴィラロホ「ボス」プレリユード第1番、藤井敬吾「羽衣伝説」沖繩のはごろもの歌による「など」。「羽衣伝説」は沖繩の音階を基に独



恵まれた4年間



前田 裕貴

私の大学生活を一言で言い表すと、「恵まれた4年間」であったと言います。

所属したボランティアサークルでは、良き友人、良き先輩、後輩に恵まれ、サークル活動の様々な体験を通じて人間的に成長することができました。また、就職活動の際に親身になって相談に乗ってくださり、時には励ましやアドバイスを頂いた就職支援課の職員の方々をはじめ、大学生活を陰で支えてくれた多くの方々のおかげで充実した日々を過ごすことができました。

大学で講義を履修できること、情報実習室で課題に取り組めること、そして図書館で本や映画を手に入れること、これらは当たり前にも思えても、その一つ一つは、大学生活をより良いものにするために学費を納めてくれた両親や寄贈してく



寺島 里菜

4年間を振り返って

大学生活を振り返って、本当に人との出会いに恵まれた4年間だったと感じています。様々な活動を通して多くの人と出会うことができたが、彼らから「自分らしさを大切にすること」を学びました。

大学生生活の中で刺激的だったのは、個性的な人がたくさんいたことです。それぞれが違ったことに興味を持っていて、学内や学外でさまざまな活動をしていました。彼らの多様な価値観や考え方に触れ、私自身も、自分はどういう人間なのかという「自分らしさ

れたOB・OGの方々の想いがあってこそ実現できたと思われ、自分がいかに恵まれた環境で日々を過ごすことができたのかを改めて認識しました。

3年次の夏休みに人生初の一人旅に出かけたことや、学内で友人達と楽しい時間を過ごしたことなど、4年間を通じて講義で学んだこと以上に多くのことを経験から学び、自分の人間性としての幅を広げ、人間性を高めることにつながったと思います。私は大学生活を通じて以前よりも主体的に行動できるようになったと実感しています。これは、大学生活を通じて得た最大の強みです。

これからは、この4年間で得たことや経験したことを社会に出て生かし、周囲への感謝の気持ちを忘れず、自分の人生



を発見することができました。そして私にとって4年間で1番のチャレンジだったのは教員採用試験です。試験の対策はもうろくに、気持ちの面でも本当に多くの人にサポートしていただきました。面接など、自分とはどのような人間なのかを問われる試験を突破できたのは「自分らしさ」の大切さを教えてくれた仲間たちとの出会いがあったからだと思っています。

私は、卒業後は英語科の教員として働きます。新たな挑戦の連続だと思つと不安でいっぱいですが、人との出会いやつながりを大切に自分らしく頑張っていこうと思つています。

最後に、私が充実した4年間を送ることができたのは多くの方の支えのおかげです。ありがとうございました。

をより豊かなものにするようにに努力し続けていきたいと思つます。

大学生活を振り返って



櫻井 健作

私が過ごした4年間はとても素晴らしい出会いと価値のある体験の連続だったように思っています。「たった4年間しかない大学生活、やらないうち後悔するのはもったいない」と考え、様々な活動に参加してきました。その中でも2011年3月11日に発生した東日本大震災に関連するボランティア活動

は、私の大学生活を語る上で必要不可欠であると考えます。私がこのようなボランティア活動を始めるきっかけとなったのはある学生団体との出会いでした。その学生団体は、震

大学生活を振り返って



吉田 麗

私の短大生活は沢山の出会いに恵まれていたと思います。短大生活の2年間というのは本当にあつたという間、楽しいことも辛いこともあつた2年間でした。1年次では、アルバイトを始めたり、ボランティアをしました。アルバイトでは先輩に仕事を教わり、新しく入ってきた新人に仕事を教えたりもしました。そして、様々なお客様と接することもできました。サークルでは先輩や同級生にたくさんお世話になりました。

2年間の中で一番思い出深いのが、2年次の就職活動です。就職活動では、

災による様々な影響を受けて東北・関東地方から札幌に避難してきた子どもたちを支援している団体です。私はそこで出会った子どもたちや保護者の方々と通じて、震災による複雑で終わりの見えない現状と向き合い、考えることができました。

また、スミス・ミッションセンターの学生グループである北星ネットを通じて東北に行き、現地の方々から震災当時の貴重なお話を聞くこともできました。他にも4年間で様々なところへ行き、現状を目で見て、肌で感じることもできました。実際に現地に行くことでしか体験できないことがたくさんあり、そこで感じたり考えたりしたことは一生の財産になると思っています。

この思い出深い大学生活で出会うことができたすべての方々への感謝を忘れず、4月からはソーシャルワーカーとしての一歩を踏み出したいと思つます。

就職セミナーなどで来てくれる講師の先生の話や、企業説明会に来てくれた企業の方たちとの出会いで、自分自身が大きく成長できたと感じています。就職支援課には、一番お世話になりました。小さい相談にも乗ってくれたり、履歴書の添削をしてくれたり、就活中は毎日のように通つていました。就活中は、思うように自分を表現できなくて、内定を取れない時期もありました。しかし、その経験も無駄にはせず、次に生かすことができました。同じ就活をしている友人とも助け合い、励ましあひながら活動ができました。

短大での出会いは、本当に一期一会で、どれも私にとって必要な出会いでした。これから社会人になるにあたってまた様々な出会いがあると思つますが、その一つ一つの出会いを大切にしていきたいと思つます。

退職教職員一言

臍を伸ばして

経済学部(言語教育部門)教授 高島 淑郎



研究室は第一研究棟401。朝、部屋に入ってカーテンを開けると、手入れのゆき届いた中庭が見えます。木漏れ日の下、学生たちが真新しいC館に向かつて歩いて行きます。私は講義に合わせ10時25分に部屋を出、右手中空に瞥え

るラッパ吹きの像を見ないようにながらB館へ。そして12時5分、部屋に戻って弁当を掻っ込み、17時半まで仕事をやります。韓国・朝鮮に関するナシヤカヤ。合同合間に探する「どこだっけ、カトリック大の実習プログラムは、指サックはポケットの中か...」

朝、部屋に入るとカーテンを開けると、手入れのゆき届いた中庭が見えます。木漏れ日の下、学生たちが真新しいC館に向かつて歩いて行きます。私は講義に合わせ10時25分に部屋を出、右手中空に瞥え

こうした日々が14年、早65歳になっていました。「ワタシハナニヲノコシタダロウ」、ちっぽけな自分を悔いますが、全てはそのままそれだけ、何度やり直しても同じはず。思い出一つ一つ。喜び編「韓国語演習」の学生たちと国際ラウンジでコーヒー。韓国語でのおしゃべりが楽しい。年甲斐もなく歯をむいて笑っている自分が少々痛くはあるが、悲しみ篇「何といても同じ4階の住人、久能先生が亡くなられたこと。毎日のように挨拶を交わしていた先生との突然の別れでした。なぜ、どうして、が未だに抜けません。ところでこんな私ですが、

定年に思う

学生支援課 笹谷 幸恵



1975年に北星女子短大を卒業し、短大生係を皮切りに大学教務系で多くの学生と関わり、入試課では外から見た北星を知る機会を得ました。企画課では学園という視点から北星をみる貴重な経験をし、最後の2年間を学生支

援課で終えます。この41年を振り返り、時が過ぎるのは本当に早いと実感しています。北星に就職を希望した理由は、職員の方々に親切に対応していただいた経験から、私も同じように働きたいと思つました。大切にしてきた二つの言葉があります。一つは、当時の笹事務長から「これからは18・19歳の学生と過ごすことになる、様々な世代の人との付き合いや社会とのつながりが大

事」というお話がありました。多様な価値観を知り、その経験が学生対応に活かされると信じてきました。笹事務長の意図とは違っていると思つますが、二つ目は、厚生補導研修会でお世話になった北原教授の「学生対応は、体は正面を向きつつも、心は学生に寄せよう」という言葉です。当時はSPSS(学生支援)が研修会の中心テーマでした。学生対応は時にノーマルと伝えなければならないことがありますが、そんな時の私の立ち位置に助言をくださいました。近年は学生支援・学生サービスという言葉に代わり、学生対応も随分

変わってきました。さて、我が身を振り返り十分な対応ができていたでしょうか。卒業生の皆さんに判断を委ねたいと思つます。最後に、道内をはじめ道外、海外で活躍している、いえない活躍なんぞと思つている卒業生の皆さん、そして大谷地だよりを読むことはないであろう、様々な理由で大学生生活の途中から新たな道を歩み始めた元学生達に心からの感謝とエールを贈ります。

北星学園大学同窓会 役員名簿

*任期: 2015年10月~2017年9月

Table with columns: 本部関係, 職名, 氏名, 卒業年. Lists members of the alumni association including 松倉千春, 佐藤桂子, etc.

Table with columns: 支部関係, 職名, 氏名, 卒業年. Lists members of various branches including 旭川支部長代理, 帯広支部長, etc.



瑞宝双光章の叙勲

文学部 社会福祉学科 村瀬 廣符美

この度の思いも由らない叙勲という栄に浴することが出来たのも、これまで永年に亘り皆様方から頂いたご指導・ご鞭撻の賜と心から感謝申し上げます。

私は、昭和48年貴校卒業以来、40数年間福祉現場一筋に仕事をさせて頂きました。この間、当然の事かと思いますが、若さゆえまた人間性の未熟さからの不平、不満を抱いたり、時として口にした時もあり、考えた通り行かないことを組織の所為や他人の所為にする

ことが多く在りました。このような自分の生き方や考え方を一番大きく変えたのが、二つの事柄でした。ひとつは聖職者であります渡辺和子氏の書物の中に「変えられるものを替える勇氣、変えられないものを受け入れる寛容さ、その双方を見極める英知が大切」という文章を読んだこと。二つ目が若い頃から非常に苦勞して来られた女性利用者からの言葉

「冒頭代表幹事の高野宣行より開会に至る経過の説明とご参加いただいた皆様へのお礼を込めて挨拶があり、続いて二代目を担って頂いた三宅章介名誉教授、現顧問の岩本教授からそれぞれお祝辞を頂きました。」

前年から年月が経ちすぎ大方の元部員たちが予想してなかった中で開催で、またOB&OGの方々との連絡網がない中で心配しておりました。が、遠くは九州大阪から駆けつけ、総勢44名の参加者を集うことが出来ました。

半数近くが初対面の集まりでしたが、いざが進行していくと「久々の開催」を心待ちにしていた方々の熱気で大いに盛り上がり、再会の懐かしさや喜びの中、先輩後輩、先生達との交流も深まり、和気あいあいの雰囲気であったという間の時間が流れました。



「貴方が平等を大切にして居ることは理解しているが、考えて見て欲しい。ここに居るこの薄っぺらな紙でさえ裏と表がある。まして人間なら尚更ではないか。一人ひとりにあつた対応をする事が平等と考えるのも必要ではない

か」この二つの事から導き出された己の姿を振り返って見ましたら、果たして自分は満足いかなない事が多い色々な環境の中でも自分の出来ることを精一杯行ってきたのだろ

うか。周囲を変えたいなら先ずは自分が変わること。その環境下でも、他を尊重しながら出来る事は数多くある事に気づかされたことが大きかったと思います。この気付きとともに多くの方々に導かれた結果が、褒章ではなく勲章という誉に繋がったのではないのでしょうか。今後は、この榮譽ある章に恥じることはない社会貢献は勿論のこととした生き方をしたいと気持ちを引き締めています。皆様方には本当に感謝いたしております。

北星学園大学バスケット部

創立50周年OB&OG会開催

北星学園大学バスケット部は1966年に誕生し、今年創立50周年を迎える平成27年8月29日札幌全日空ホテルで実に四半世紀振りの開催となりました。

冒頭代表幹事の高野宣行より開会に至る経過の説明とご参加いただいた皆様へのお礼を込めて挨拶があり、続いて二代目を担って頂いた三宅章介名誉教授、現顧問の岩本教授からそれぞれお祝辞を頂きました。

高揚感をそのままに、2次会では7割近くの方々に参加し、時間を延長する歓談の中で次回の再会を誓い合い、別れを惜しみながら盛会のうちに終了致しました。



北星学園大学バスケット部創立50周年OB&OG会

サークル活動ニュース

2015年8月1日～2016年1月31日報告分

- ◆アイスホッケー部
 - ◆第56回札幌市民体育大会アイスホッケー競技Cプール 準優勝
 - ◆アカペラサークルぼらりす、ポランテア
 - ◆アメリカンフットボール部
 - ◆秋季リーグ戦
 - ◆映画研究会
 - ◆上映会
 - ◆(NMA)
 - ◆クリスマスコンサート
 - ◆演劇サークル
 - ◆演舞同好会
 - ◆スカイヒアYOSAKOI祭り 大賞
 - ◆江別鳴子祭り
 - ◆優秀賞・審査員特別賞
 - ◆すすきの祭り
 - ◆2位・ユニバーバ賞
 - ◆おとしより研究会
 - ◆らいつく祭り
 - ◆(3道部)
 - ◆第62回全道学生大会
 - ◆女子団体戦 優勝
 - ◆弓道競技
 - ◆第56回札幌市民体育大会
 - ◆大学男子部の部 優勝
 - ◆第61回全道学生弓道争覇男子
 - ◆男子血部リーグ 優勝
 - ◆札幌弓道連盟初代会
 - ◆大学男子部の部 優勝
 - ◆大学女子部の部 優勝
 - ◆(競技ダンス部)
 - ◆前期新人戦
 - ◆ルンパ 第1位 阿部
 - ◆チャチャチャ 第1位 阿部
 - ◆ルンパ 第1位 中村
 - ◆チャチャチャ 第1位 中村
 - ◆(軽音楽部)
 - ◆7月ライブ
 - ◆(剣道部)
 - ◆第63回北海道学生剣道優勝大会 兼 第42回北海道女子学生剣道優勝大会
 - ◆平成27年度 札幌学生野球2部 秋季リーグ戦
 - ◆(サウンドガレージ)
 - ◆学祭ライブ
 - ◆(サッカー部)
 - ◆学生サッカーリーグ
 - ◆(茶道部)
 - ◆浴衣茶会
 - ◆(社会福祉研究会)
 - ◆社会問題と福祉を考える会(第45回全国社会福祉教育セミナー)
 - ◆(写真部)
 - ◆北星学園大学・藤女子大学合同写真展
 - ◆(手話サークルモナミ)
 - ◆学習会
 - ◆(準硬式野球部)
 - ◆全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会
 - ◆障がい児者福祉研究会
 - ◆長井ボランティア
 - ◆(少林寺拳法部)
 - ◆第46回 少林寺拳法北海道学生大会
 - ◆(自由単独演武女子式段以上)
 - ◆3年 脇 菜摘
 - ◆2年 村田加奈子
 - ◆1年 榎林 勇佑
 - ◆(書道部)
 - ◆光芒書展
 - ◆(吹奏楽部)
 - ◆第40回定期演奏会
 - ◆(ストリートダンスサークル流)
 - ◆北海道学生ダンス連盟 speaker 舞台公演
 - ◆[Dream vol.1]
 - ◆(創作研究会)
 - ◆2015年度 北星創作研究会誌 編集発行
 - ◆(武田流中村派合気道部)
 - ◆第40回学生合気道選手権大会
 - ◆第16回新人戦 兼 第12回北海道学生選抜合気道大会
 - ◆新人の部男子打ち込み乱取試合の部 優勝・猪野毛雅人
 - ◆(チアダンス部)
 - ◆All Japan Cheer Dance Championship 2015 (予選)
 - ◆Cheer Dance部門 1位
 - ◆全国大会出場獲得
 - ◆(軟式野球部)
 - ◆第47回秋季北海道学生ソフトテニス大会、第67回秋季北海道学生ソフトテニス選手権大会
 - ◆(軟式野球部)
 - ◆北海道地区大学軟式野球連盟主催大会 秋季大会
 - ◆2部リーグ
 - ◆1位:リーグ昇格
 - ◆(North Star Bible Club)
 - ◆野菜直売とクリスマス音楽祭
 - ◆(5-1)
 - ◆留学生交流会かつ学校祭観戦会
 - ◆(バスケットボール部)
 - ◆男子第67回・女子第60回北海道大学バスケットボール選手権大会
 - ◆(羽球部)
 - ◆2015年度 北海道学生バドミントン秋季リーグ戦大会(男子3部) 優勝
 - ◆第62回北海道学生バドミントン大会
 - ◆会長杯争奪戦選手権大会
 - ◆女子シングルスB
 - ◆村中みゆき・優勝
 - ◆女子ダブルスB
 - ◆村中みゆき・西山朋夏・優勝
 - ◆(ハンドボール部)
 - ◆平成27年度
 - ◆第47回北海道学生ハンドボール秋季リーグ戦大会
 - ◆男子:2部 優勝
 - ◆女子:2部 優勝
 - ◆(ハンドボール部)
 - ◆第68回ミキフロンズスーパーカレッジ大会
 - ◆(HOKUSEI)
 - ◆HOKUSEI X HI Exchange Meeting
 - ◆(ポランテア・コパン部)
 - ◆類似パルンフェスティバル
 - ◆(ポランテアサークル)
 - ◆白石区民まつり
 - ◆(白岩まつり)
 - ◆(ラクロス部)
 - ◆第17回ラクロス全日本ユース選手権大会
 - ◆(陸上競技部)
 - ◆第19回陸上陸上競技選手権大会
 - ◆(個人) 女子走幅跳
 - ◆藤沢 真羽 4 m 90
 - ◆(個人) 女子三段跳
 - ◆藤沢 真羽 10 m 25
 - ◆第80回記念札幌陸上競技選手権大会
 - ◆(個人) 男子砲丸投
 - ◆大友 昂陽 2位
 - ◆北海道学生陸上競技選手権大会
 - ◆(個人) 女子10000mH
 - ◆(個人) 遠山ひろこ 2位

編集後記

本日から同窓会の一員となられた皆様、卒業おめでとうございます。現在、同窓会では若い世代の方々の力が弱まっています。卒業されてから、忙しい日々の中で大学の事を思い出す時間が無いかと思えます。そして、新天地で生活の際に住所変更をされていない方が多くいらっしゃいます。ぜひ、同窓会事務局へご一報ください。いつまでも、北星学園大学・北星学園大学短期大学部は貴方の母校であり、同窓会は貴方の隣人です。「大谷地だより」は同窓生への情報発信の一つです。一人でも多くの方に今の大学を知ってもらい、同窓会を知ってもらい、同窓会を祈っております。例年10月の第2土曜日に行われる総会・懇親会は、同窓生同士が交流を持つ貴重な機会です。歳の差を気にせず、ぜひご学友をお誘い合わせの上、ご参加ください。同窓生ひとりずつの繋がりが同窓会活動を支えています。



北星学園大学同窓会事務局 〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
TEL:011-891-2731 FAX:011-892-6097
E-mail:dousoukai@hokusei.ac.jp
ホームページ:http://www.hokusei.ac.jp/alumni_association/

住所変更届のお願い
会員の皆さまのお名前、ご住所、勤務先等に変更が生じた場合は、お手数ですが電話・FAX・ホームページ・E-mail・葉書等にて同窓会事務局までお知らせください。どうぞよろしくお願いたします。個人情報同窓会活動以外には使用いたしません。